Microsoft.NET Framework インストール手順

【1. はじめに】

以下のバージョンより、@dream をご利用される際には「Microsoft. NET Framework 2.0」 以降のバージョンと「Microsoft. NET Framework 4」が必要となります

・@dream-Progre 売買版 Ver.4 以降、@dream-Progre 賃貸版 Ver.4 以降

オペレーションシステムが Windows Server 2012/ Windows Server 2012 R2 の場合は、 以下の章を参照してください。

【5. Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 への. NET Framework 3.5 インストールについて】

※「Microsoft. NET Framework2.0」以上がインストールされていない場合、@dream を 起動すると下図のようなエラー画面が表示されます。

Autoup.exe - アプリケーション エラー X
アプリケーションを正しく初期化できませんでした (0xc0000135)。[OK] をクリックしてアプリケーションを終了してください。
ОК
Autoup.exeNET Framework の初期化エラー
Cのアプリケーションを実行するには、最初に以下の NET Framework バージョンのいずれかをインストールする必要があります。 v2.050727 NET Framework の適切なバージョンの取得方法に関しては、アプリケーション発行者に問い合わせてください。
ОК
また、動的 HP やブログ投稿機能などを起動しようとすると以下のようなエラー画面が 表示される事があります。これは、「Microsoft.NET Framework 4」がインストールされ ていない場合に表示されます。
DynamicHP.exe - NET Framework の初期化エラー
Cのアプリケーションを実行するには、最初に以下の NET Framework バージョンのいずれかをインストールする必要があります。 v4.0.30319 NET Framework の通切なバージョンの取得方法に関しては、アプリケーション発行者に聞い合わせてください。
СОК

 【2. Microsoft. NET Framework インストール確認方法】をご参考の上、必要な Framework がインストールされていない場合はインストール手順に従い、ご利用される PC にインストールを行ってください。

Microsoft. NET Framework 2.0 以降がインストールされていない場合

【3. Microsoft.NET Framework 2.0 以降インストール手順】

Microsoft. NET Framework 4 がインストールされていない場合

【4. Microsoft.NET Framework 4 インストール手順】

その他オプションソフトのインストール、@dream データ移行、全ての作業が完了後、 「スタート」→「すべてのプログラム(<u>P</u>)」→「Windows Update」をクリックし、 Windows を最新の状態に保ってください。

<u>. NET Framework および OS を最新の状態に更新してください。</u>



【2. Microsoft.NET Framework インストール確認方法 】

※確認、インストールは「Administrators 権限」を持つユーザーで行ってください。

Windows Server 2003/ Windows Server 2003 R2 の場合

①「プログラムの追加と削除」画面を開きます。

「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」をクリック します。
^{② VMere Tols} ^{③ VMere Tols}



②「Microsoft. NET Framework2.0」以降がインストールされていることを確認します。
 (画面は Microsoft. NET Framework2.0~3.5SP1 までインストールしています)



③上記と同様に「Microsoft. NET Framework 4 Client Profile」がインストールされ ていることを確認します。

※ 説明では Framework4 となっていますが、インストールされる物は

Microsoft.NET Framework 4 Client Profile となります。

の追加と削除		
現在インストールされているプログラム: D 更新プログラムの表示(D)	並べ替え(S): 名前	•
H)	Barry .	1010100
Control (Control of Control of	Boys.	311398
Alexandi MC Tamenali Miller Garilari -	BUCK	101000
Alexandi (MET) Franceschi (MIT) fer i dar (Fradi (C) Annanan (Fradi - 1994)	Barrow	103348
Alexandii 1877 7 nemendi 1871 Service Photo 7	BUCC	101000
Alexandi 10277 research 10276 rise file 7641 21 hereine (Ref) - 201	BUCC	110000
Alexand MT Terenet III Learner Tel III - 2008	BUCH	1010040
Alexandi MT Temperati MI MI	Book.	1017100
🎭 Microsoft .NET Framework 4 Client Profile	サイズ	<u>117.00MB</u>
<u>サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。</u>		
このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、「変更と削除」を	クリックしてください。	変更と削除
🧓 Microsoft .NET Framework 4 Client Profile Language Pack - 日本語	サイズ	15.36MB
461 NE 17 Service (%) 17 EEE/1988E	Burg.	11000
C / Maser Tall	BUCK	101100
🖝 Ministerer (Frances (Frankres (F	BUCK	165346
Mulders- Basell (6)	BUCK	103108
Ministers farmer 2000 farming fault 1		

【3. Microsoft.NET Framework 2.0 以降インストール手順】

※【2. Microsoft. NET Framework インストール確認方法 】の手順で Framework の確認できない場合は以降の手順でインストールを行ってください。

Windows Server 2003/ Windows Server 2003 R2 の場合

①@dreamのインストール CD を CD ドライブにセットしてください。

- ②「DotNetFx35ClientSetup.exe」をインストールします。

「Framework 3.5」→「DotNetFx35ClientSetup.exe」をダブルクリックします。





ii 画面に従って「Microsoft. NET Framework Client Profile」をインストール します。

『同意する』ボタンをクリックし、インストールを進めます。

👸 Microsoft .NET Framework Client Profile	<u>- 🗆 ×</u>
.NET Framework Client Profile	
マイクロソフト ソフトウェア追加ライセンス条項	1
MICROSOFT WINDOWS オペレーティング システム用 MICROSOFT .NET FRAMEWORK 3.5 Client Profile	
Microsoft Corporation (以下「マイクロソフト」といいます)は、お客様に本追加ソフトウ アの使用を許諾するものとします。お客様が Microsoft Windows オペレーティングシス・ ソフトウェア (本追加ソフトウェアの対象となっているもの)(以下「本ソフトウェア」 います)の使用許諾を受けている場合は、本追加ソフトウェアを使用できます。お客様、 ソフトウェアのオイセンスを取得していない場合、本追加ソフトウェアを使用すること できません。お客様は、本ソフトウェアの有効なライセンス取得済み複製1つごとに、 追加ソフトウェアの複製1つを使用できます。	'エム テム が本 し 本
以下のライセンス条項は、本追加ソフトウェアの追加使用条件について説明しています 本追加ソフトウェアの使用には、本追加ソフトウェア ライセンス条項と本ソフトウェア	, , , ,
白馬以	Ð
	2
罰 Microsoft .NET Framework Client Prome	<u>_ ×</u>
.NET Framework Client Profile	
.NET Framework Client Profile のインストール中(12% 完了)	
Framework	

iii 以下のような画面が表示されればセットアップ完了です。

🗃 Microsoft .NET Framework Client Profile	
.NET Framework Client Profile	
セットアップは正常に完了しました	•
.net Framework	<u> </u>

Windows Server 2008/ Windows Server 2008 R2 の場合

Windows Server 2008/ 2008 R2 では標準で「Microsoft.NET Framework 2.0」以降が インストールされていますが、念のためご確認ください。

①「プログラム」画面を開きます。

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラム」をクリックします。



②「Windows の機能を有効化または無効化」をクリックします。



③「ユーザアカウント制御」画面が表示されたら、「続行」ボタンをクリックします。

ユーザー アカウン	ント制御 王
	るにはあなたの許可が必要です
あなたが開始し	た操作である場合は、続行してください。
	コンピュータの管理スナップイン起動ツール 「 続行(<u>C</u>)」をクリックします Microsoft Windows
詳細(D)) 続行(C) キャンセル
ユーザー アカウン ます。	ット制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用されるのを防ぎ

④「サーバーマネージャー」画面で「機能の概要」→「機能」から「.NET Framework *.* の機能」が存在するか確認します。インストールされていない場合は、「機能の追加」 から「機能の追加ウィザード」画面を開き、「.NET Framework *.*の機能」をインス トールしてください。



※「**」の番号はOSによって変わります。



【4. Microsoft.NET Framework 4インストール手順】

※【2. Microsoft. NET Framework インストール確認方法】の手順で Framework の確認できない場合は以降の手順でインストールを行ってください。

※手順はWindows Server 2003/Windows Server 2003 R2、Windows Sever 2008/ Windows Server 2008 R2 で共通です。

- ① @dream のインストール CD を CD ドライブにセットしてください。
- ②「dotNetFx40_Client_setup.exe」をインストールします。

i.CD ドライブから「Tool」→「dotnet」→

「Framework 4.0」→「dotNetFx40_Client_setup.exe」をダブルクリックします。





 ii 画面に従って Microsoft. NET Framework 4 Client Profile をインストール します。『同意する』にチェックを付け、『インストール』ボタンをクリック してください。

osoft .NET Framework 4	Client Profile セットアップ		_
T Framework 4 Client Pro 続行するには、ライセンス条項に同	fi le セットアップ 〕意してください。		م ۲.
マイクロソフト ソフトウェア	追加ライセンス条項		
MICROSOFT WINDOWS	オペレーティング システム用 MI	CROSOFT .NET	•
☑ 同意する(A)		4	
推定ダウンロード サイズ:	32 MB		
推定ダウンロード時間:	ダイヤルアップ: 79 分		
	ブロードバンド:5 分		
🔲 はい、マイクロソフトにセットア	ップに関するフィードバックを送信します(Y)	
詳細については、 <u>データ収集ポリ</u>	<u>シー</u> を参照してください。		
		インストール①	キャンセノ
rosoft .NET Framework 4	Client		_
ストールの進行状況 NET Framework をインストール。	はる問いお待ちくだざい。		
	9 8/8K (J1119 (/2006		Ĩ.
ダウンロードの進行状況:			() ()
Windows6.U=K.B956250=v6001	-x86.msu をタワンロードしています		
インストールの進行状況:			0

iii 以下のような画面が表示されればセットアップ完了です。



【5. Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 への. NET Framework 3.5 インストールについて】

※手順はWindows Server 2012/ Windows Server 2012 R2 で共通です。

はじめに

. NET Framework 4.5 は 0S に含まれており、オペレーティング システムと共にコンピュ ーターにインストールされますので、. NET Framework 4 (または、. NET Framework 4 Client Profile) をインストールする必要はありません。

ただし、.NET Framework 3.5 は OS と共に自動的にインストールされません。

@dream-Progre を Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 で起動するには、.Net Framework 3.5 をインストールする必要があります。

以下の手順に従ってお使いのサーバーにインストールを行ってください。

※インストール作業は Administrator 権限を与えているユーザーで行ってください。

Microsoft.Net Framework 3.5 のインストールを行う

まず、サーバーの CD ドライブに Windows Server 2012/ Windows Server 2012 R2 の OS ディスクを挿入しておきます。

次にタスクバーの①をクリックし、サーバーマネージャーを起動します。



役割と機能の追加ウィザードが表示されますので、「サーバーの選択」をクリックします。 選択後、「機能」が選択可能になりますので、選択してください。

a	役割と機能の追加ウィザード
開始する前に	対象サーバー
開始する前に インストールの種類 サーバーの違訳 サーバーの役割 機能 確認 結果	このウィザードを使用すると、役割、役割サービス、または機能をインストールできます。ドキュメントの共有や Web サイト のホストなどの組織のコンビューティング ニーズに応じて、インストールする役割、役割サービス、または機能を決定しま す。 役割、役割サービス、または機能を削除するには、次の手順を実行します: 役割と機能の削除ウィザードの起動 続行する前に、次のタスクが完了していることを確認してください。 ・ 管理者アカウントに強力なパスワードが設定されている ・ 静的 IP アドレスなどのネットワークの設定が構成されている ・ Windows Update から最新のセキュリティ更新プログラムがインストールされている 前提条件が完了していることを確認する必要がある場合は、ウィザードを閉じて、それらの作業を完了してから、ウィザードを再度実行してください。 焼行するには、[次へ] をクリックしてください。
	<前へ(P) 次へ(N) > インストール(I) キャンセル

機能の一覧から「.Net Framework 3.5 Features」にチェックを入れます。 チェック後、「次へ」をクリックしてください。

b	役割と機能の追加ウィザード	_ D X
 入機能の遅択 開始する前に インストールの種類 サーバーの選択 サーバーの役割 機能 確認 精果 	役割と機能の追加ウィザード 選択したサーバーにインストールする機能を 1 つ以上選択します。 機能 ▶ ♥ <u>NET Framework 3.5 Features</u> ^ ■ II.Locker ドライブ暗号化 ■ BitLocker ドライブ暗号化 ■ BitLocker ドライブ暗号化 ■ BitLocker ドライブ暗号化 ■ FranchCache ■ HTTP プロキシを経由した RPC ■ IP アドレス管理 (IPAM) サーバー ■ ISNS サーバー サービス	
	LPR ポートモニター Management OData IIS 拡張機能 Media Foundation NFS ウライアント RAS 接続マネージャー管理キット (CMAK) RDC (Remote Differential Compression) Circula FOO/ID Condition NE (Remote Differential Compression) Signature Circula FOO/ID Condition NE (Remote Differential Compression) NE (Remote Different)> (1>21-14(I) +1>21

インストールオプションの確認画面が表示されますので、画面下部の「代替ソースパス の指定」リンクをクリックしてください。

B	役割と機能の追加ウィザード		x
インストール オプシ	ョンの確認	対象サーバ・	6
▲ 代替ソース パスを指定する必	要がありますか?1 つ以上のインストールの選択項目がインストール先サーバーにないソース ファイル	レです。サーバ・・・ 🔉	ĸ
開始する前に	選択したサーバーに次の役割、役割サービス、または機能をインストールするには、[インストー)	レ] をクリックしてください	<i>,</i> ,
インストールの種類	□ 必要に応じて対象サーバーを自動的に再起動する		
サーバーの選択	オプションの機能(管理ツールなど)は、自動的に選択されるため、このページに表示されている	る可能性があります。こ	:n
サーバーの役割	20012222000005512X1 100/00/3/0110/[89:4] 522220((1222)10)//672120		_
機能	.NET Framework 3.5 Features		
確認	.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を言む)		
結果			
	構成設定のエクスポート 代替ソース パスの指定		
	< 前へ(2) 次へ(2) 人入人	-ル(<u>I)</u> キャンセル	,

代替ソースのパスを指定する画面が表示されます。

OS ディスクを CD ドライブに挿入している場合、パス入力欄に自動的に代替ソースのパ

スが入力されていますので、「OK」をクリックしてください。

≧ 役割と機能の追加ウィザード	x
代替ソース パスの指定	
一部のサーバーに、すべての役割、役割サービス、または機能を追加するために必要なすべてのソース フ ります。 ソース ファイルがインストールされていないか、 オペレーティング システムのインストール後に削除され	アイルがない可能性があ れた可能性があります。
役割または機能をインストールするサーバーに必要なすべてのソース ファイルがない場合、Windows Uj ポリシーで指定されている場所からファイルを取得できる可能性があります。	pdate、またはグループ
また、対象サーバーにリソース ファイルがない場合は、リソース ファイルの代替パスを指定することもできま イル共有は、Everyone グループに読み取りアクセス許可を与えるか (セキュリティ上の理由からお勧め) サーバーのコンピューター (ローカル システム) アカウントに読み取りアクセス許可を与える必要があります。 トにアクセスを許可しても不十分です。	す。 ソース パスまたはファ ノません)、 または対象 。 つまり、 ユーザー アカウン
次の例は有効なソース ファイル バスです。対象サーバーはローカル サーバーで、E: ドライブには Windo ル メディアが挿入されています。	ws Server インストー
.NET Framework 3.5 機能のソース ファイルは標準インストールの一環としてはインストールされてい ド ストア (SxS) フォルダーにあります。 E:¥Sources¥SxS¥	ませんが、 サイド バイ サイ
他の機能のソース ファイルは、Install.wim ファイルにあります。 パスに WIM: プレフィックスと、ソース フ インデックスを示すサフィックスを追加してください。 次の例では、 インデックスは 4 です。 WIM:E:¥Sources¥Install.wim:4	アイルの取得元イメージの
パス: E:¥Sources¥sxs¥	
0	K キャンセル

OS ディスクを CD ドライブに挿入していない場合は、入力欄は以下のようになりますの で、OS ディスクを挿入し、パス入力欄に CD ドライブ: ¥Sources¥sxs¥と入力し、OK をク リックしてください。

≧ 役割と機能の追加ウィザード	¢		
代替ソース パスの指定			
一部のサーバーに、すべての役割、役割サービス、または機能を追加するために必要なすべてのソース ファイルがない可能性があ ります。ソース ファイルがインストールされていないか、オペレーティング システムのインストール後に削除された可能性があります。			
役割または機能をインストールするサーバーに必要なすべてのソース ファイルがない場合、Windows Update、またはグループ ポリシーで指定されている場所からファイルを取得できる可能性があります。			
また、対象サーバーにリソース ファイルがない場合は、リソース ファイルの代替バスを指定することもできます。 ソース パスまたはファ イル共有は、Everyone グループに読み取りアクセス許可を与えるか (セキュリティ上の理由からお勧めしません)、または対象 サーバーのコンピューター (ローカル システム) アカウントに読み取りアクセス許可を与える必要があります。 つまり、ユーザー アカウン トにアクセスを許可しても不十分です。			
次の例は有効なソース ファイル パスです。対象サーバーはローカル サーバーで、E: ドライブには Windows Server インストー ル メディアが挿入されています。			
.NET Framework 3.5 機能のソース ファイルは標準インストールの一環としてはインストールされていませんが、サイド バイ サイ ド ストア (SxS) フォルダーにあります。 E:¥Sources¥SxS¥			
他の機能のソース ファイルは、Install.wim ファイルにあります。 パスに WIM: プレフィックスと、 ソース ファイルの取得元イメージの インデックスを示すサフィックスを追加してください。 次の例では、 インデックスは 4 です。 WIM:E:¥Sources¥Install.wim:4			
パス: ギギサーバー名ギバスギソース ファイル			
OK キャンセル			

OK クリック後、インストールオプションの確認画面に戻りますので、「インストール」 をクリックしてください。

b	役割と機能の追加ウィザード	_ 🗆 X
インストール オプシ	コンの確認	対象サーバー
▲ 代替ソース パスを指定する必	メ要がありますか?1 つ以上のインストールの選択項目がインストール先サーバーにないソース	ファイルです。サーバ・・・ 🗙
開始する前に	選択したサーバーに次の役割、役割サービス、または機能をインストールするには、「インス	(トール] をクリックしてください。
インストールの種類	○ 必要に応じて対象サーバーを自動的に再起動する	
サーバーの選択	オプションの機能(管理ソールなど)は、自動的に選択されるため、このページに表示され	にている可能性があります。これ をオフにしてください
サーバーの役割	シッパフションッパ兩世ピコンスト かしゅううの 日は、[用(八] をクジックして、チェック ボックスマ	DI DICUCALCVII
機能	.NET Framework 3.5 Features	
確認	.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)	
結果	構成設定のエクスポート 代替ソース バスの指定	
	<前へ(P) 次へ(N) > イ	ンストール(I) キャンセル

Microsoft.Net Framework 3.5のインストールが開始されます。

B	役割と機能の追加ウィザード	_ 🗆 X		
インストールの進行	状況	対象サーバー		
開始する前に	インストールの進行状況の表示			
インストールの種類 サーバーの選択	インストールを開始しています	_		
サーバーの役割				
位電記	.NET Framework 3.5 Features .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)			
結果				
	ア このウィザードを閉じてき、軍行中の処理が中断されることはありません。処理の進い	テ状況を表示したり、この		
	「 ■ ベージを再度聞いたりするには、コマンドバーの「通知」をクリックし、「タスクの詳細 増成いたってなえず ト]をクリックします。		
1号以及文上リエンスパート				
	<前へ(P) 次へ(N) > インス	(トール(<u>I</u>) キャンセル		

Microsoft.Net Framework 3.5のインストールが完了しました。 「閉じる」をクリックしてください。

b	役割と機能の追加ウィザード	_ □ ×
インストールの進行	T状況	対象サーバー
開始する前に	インストールの進行状況の表示	
インストールの種類	() 機能のインストール	
サーバーの選択 サーバーの役割		
機能	.NET Framework 3.5 Features .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)	
結果		
	このウィザードを閉じても、実行中の処理が中断されることはありません。処理の進行 ページを再度開いたりするには、コマンドバーの [通知] をクリックし、[タスクの詳細]	「状況を表示したり、この 」をクリックします。
	構成設定のエクスポート	
	<前へ(<u>P</u>) 次へ(<u>N</u>) > 関	103 +77211